## 世界に誇れる極上の会津米づくり「目指そう 今年も特A 会津コシ1等米 100%」

# **面沼地方稲作情報 第 4 号** 平成 2 9 年 7 月 4 日

発行: 福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所 (電話0242-83-2112)

金山普及所

(電話0241-54-2801)

JA会津よつば みどり地区本部、各営農経済センター、

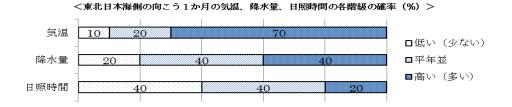
」 A 会津米改良協会

## 1 気象情報(平成 29 年6月 29 日 仙台管区気象台発表「東北地方1か月予報」より抜粋)

< 7月1日~7月30日までの天候見通し>

東北日本海側では、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率70%です。降水量は、東北日本海側で平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに40%です。



## 2 生育状況

7月4日の生育調査の結果、草丈は平年比92~98%程度でやや短くなっています。茎数は平年比109~122%と多い傾向にあります。葉齢は平年比-0.1~±0と平年並みです。

草丈(cm) 茎数(本/m²) 葉齢(葉) 品種名 本年 平年 本年 平年 本年 平年 コシヒカリ 57.7 777 711 10.5 10.6 53. 1 ひとめぼれ 55. 2 54.0 923 756 10.4 10.4

817

682

10.0

10.0

表 1 生育調査結果(5月19日中苗手植え、会津地域研究所)

58. 1

54.6

#### 3 今後の作業について

天のつぶ

1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10							
時期	7月			8月			
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	
生育ステージ		幼穂形成期:		→出穂期	登熟期		•
<u> エロハノ ノ</u>		777 (100 / 170 / 90 / 90 / 90 / 90 / 90 / 90 / 90 /		TT 1/07/51	T W( \\ \)		
水位	間断潅水──		-	湛水管理 —	<b>-</b>	間断潅水──	•
八四	同四  /庄/八		•	他小百生	r	[月][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1][1]	
作業		穂肥え					
			いもち病防除		カメムシ防除		

#### 【作業内容】

- ・ 中干し後は、間断かん水で根を健全に保ちましょう。<u>低温(平均気温 20℃以下、最低気温</u> 17℃以下)の恐れがある場合は深水にします。
- 出穂期前後は水を必要としますので湛水管理とします(花水)。
- ・ 穂肥は出穂 25 日前の生育状況から判断しましょう。基肥一発肥料を使っている場合は、原 則として行う必要はありません。

<sup>※</sup>平年値は直近5年間平均。

#### 4 穂肥(出穂25日前の生育状況から判断しましょう。基肥一発肥料の場合、原則必要ありません)

① 幼穂長により出穂前日数を確認し、適期管理を行いましょう。

表 2 幼穂長と出穂前日数の目安

幼穂長	0.1 cm	0.2 cm	1 cm	2 cm	8 cm
出穂前日数	25 日	21 日	18 日	15 日	12 日

表3 幼穂形成期と出穂期の平年値について

品種名	幼穂形成期	出穂期
コシヒカリ	7月16日	8月7日
ひとめぼれ	7月9日	8月1日
天のつぶ	7月12日	8月3日

② 出穂 25 日前に稲の生育を確認し、草丈が長く葉色の濃いほ場は、穂肥の量を減らすか時期を少し遅らせましょう。

表 4 幼穂形成期(出穂25日前)の標準的生育

品種名	草丈	葉色 (カラースケール)
コシヒカリ	65~70 cm	3.0~3.5
ひとめぼれ	$60{\sim}65~\mathrm{cm}$	3.5~4.0

- ③ ひとめぼれ、天のつぶは、出穂 25 日前にチッソ成分 2 kg/10a を基本とします。
- ④ コシヒカリは倒伏しやすいので、施肥時期を遅らせ、<u>出穂 15 日前にチッソ成分 2 kg/10a</u>を基本とします。

### 5 病害虫防除

- (1) 穂いもち対策
- ① 水面施用剤を使用する場合は、出穂前に適期に散布してください。
- ② 散布剤を使用する場合は、穂ばらみ末期と穂揃い期の2回散布してください。
- ③ 穂いもちの多発生が予測される場合には傾穂期に追加防除を行います。

表5 穂いもちに有効な主な薬剤

区分	薬剤名	使用時期	使用量	使用方法
水 面	コラトップ粒剤 5	出穂 30~5 日前	3∼4kg/10a	散布
施用剤	フジワン粒剤	出穂 30~10 日前	3∼5kg/10a	湛水散布
散布剤	カスミン粉剤 DL	穂揃期まで	3∼4kg/10a	散布
	ブラシン粉剤 DL	収穫7日前まで	3∼4kg/10a	散布
	ビーム粉剤 DL	収穫7日前まで	3∼4kg/10a	散布

- (2) 斑点米カメムシ類対策(県内カメムシ注意報発令中!)
- ① 出穂期前後はカメムシを水田内に追い込むので、草刈りは出穂10日前までとしましょう!
- ② 粉剤、液剤等による防除は、乳熟期(出穂期の7~10日後)を基本とします。粒剤を使用する場合は、穂揃期~乳熟期に湛水状態で散布します。

### 平成 29 年産米全量全袋検査について(放射線対策)

出荷米、保有米、縁故米、くず米など全ての米を検査します。引き続きご協力をお願いします

農作業事故が増えています。農作業時の事故に注意してください。 また、気温が高くなりますので水分を補給して、熱中症にご注意ください

御不明な点は最寄りのJA支店または普及所までお問い合わせください。